

SPAC 宮城芸術総監督 **J1清水** 市川コーチら

中学生対象、進路考える授業

県、掛川で2泊3日 来月30日から

県は7月30日～8月1日に、さまざまな分野の第一線で活躍する人たちが講師を務める中学生向けの講座「未来を切り拓くDream授業」を、掛川市の県総合教育センターで初めて開く。対象は県内の中学1、2年生。2泊3日で芸術やスポーツ、リーダーシップなどについて学ぶ。講師を務めるのは、

県舞台芸術センター(SPAC)の宮城聡(SPAC)の宮城聡、芸術総監督やサッカーJ1清水エスパルスの市川大祐普及部コーチ、静岡文化芸術大学の池上重弘副学長、「日本の次世代リーダー養成塾」の加藤暁子専務理事、農業コンサルタント「エムスクエア・ラボ」の加藤百合子社長、県教委の木苗直秀教育長。

進路を定める時期に差し掛かる中学生に、学校や日常生活とは異なる学びの場を提供する狙い。県総合教育課は「分野を問わず、国内外で活躍したいと考えている中学生に参加してほしい」としている。定員30人。参加無料。応募は県のホームページに掲載の申込用紙に必要事項を記入して県総合教育課に郵送する。問い合わせは同課。△電054(221)3304へ。